同窓會報

編 集 発 行
広島県三次市吉舎町
広島県日彰館同窓会

印　刷
佐々木印刷株式会社

広島県日彰館同窓会　館祖祭　本部総会　令和4年4月24日　よっしゃ吉舎

館祖祭祭文

新緑の香り漂う桜谷、本日まで、世界的に蔓延しているコロナ感染症のため開催できなかった館祖祭を３年ぶりに、ここ善逝寺本堂において、館祖のご遺族をはじめご来賓の方々のご臨席をいただき、小規模ながら令和４年度館祖祭を感染予防対策しながら執り行うこととしました。

館祖奥愛次郎先生をはじめ歴代諸先生方の御霊前に日彰館の現状をご報告申し上げます。コロナ禍３年目になりました。一時期休校により授業数が不足するときもありましたが、学校当局のご努力により、乗り越えることができました。感染者も出すことなく現在に至っています。感謝に堪えないところです。従来より、少子化の状況はお伝えしてきたところですが、益々深刻な事態となっております。小中学校１学年あたり20名以下になっております。本年は定員には満たないまでも、76名の生徒が入学しました。中には近隣遠隔地から入学者もあり、日彰館寮も復活しました。

日彰館高校は令和６年で130周年を迎えます。同窓会は周年記念事業を行うこととしました。

１．日彰館高校支援事業
２．奥愛次郎記念奨学金の創設
３．奥田小由女先生文化勲章受章記念
４．日彰館校門前道路整備
５．同窓会運営基金の拡充

など、本部同窓会総会で承認いただいて取り組みたいと思います。会員の皆様にはたびたびご迷惑をおかけしますが、ご協力お願い申し上げる次第です。

さて、本年卒業した生徒は67名、入学以来９か月でコロナ感染が始まり、勉強に、部活の時間制限、大会の中止、縮小、そして入試制度の変更など、様々な苦難に耐え、進路を勝ち取ってくれました。大学国公立（６名）、私立（17名）、短大私立（２名）、専門学校国公立（5名）、私立（30名）、就職（６名）公務員（１名）となっております。

コロナ禍により、我が日彰館の衆縁和合が全否定されるような状況ではありますが、当番幹事様のご努力により、館祖祭の開催に至りました。感謝に堪えません。今後も連絡、情報発信を密にして、一日も早く、懇親会等の親睦ができますことを祈念し、同窓会の発展、ご加護をお願いし、ご報告とさせていただきます。

令和４年４月24日

広島県日彰館同窓会
会長　**春　田　佳　伯**

館祖祭

会 場　善逝寺本堂
時 間　９：30～９：50
次 第　１．祭文朗読
　　２．読経
　　３．焼香（読経中）

同窓会総会

会 場　よっしゃ吉舎　ホール（旧三次市役所吉舎支所）
時 間　10：30～11：30
次 第　１．開会の辞
　　２．黙祷
　　３．同窓会会長挨拶
　　４．来賓祝辞
　　５．会務報告並び諸連絡
　　６．母校現況報告（日彰館高等学　校長　川中延晃 様）
　　７．議事
　　・第１号議案　令和３年度会計決算について
　　（監査報告）
　　・第２号議案　令和４年度予算案ついて
　　・第３号議案　日彰館創立130周年記念事業について
　　・第４号議案　役員改選について
　　・承認事項　日彰館創立120周年記念事業の継続について
　　８．閉会の辞

※記念撮影

アトラクション

会 場　よっしゃ吉舎　ホール（旧三次市役所吉舎支所）
時 間　12：00～12：30
司 会　平成２年３月卒業生代表（福場　賢・法林暁美）
次 第　１．開会の言葉
　　２．吹奏楽部演奏
　　３．次年度幹事引継ぎ式
　　４．吹奏楽募金披露
　　５．校歌演奏
　　６．閉会の言葉

館祖祭　受付

善逝寺

館祖祭の風景

同窓会総会の様子

吹奏楽部演奏

令和３年度会務報告

４月３日　広島県日彰館同窓会会計監査（奥記念館）
７日　第53回入学式（日彰館高校体育館）
８日　新入生55名奥記念館来館
24日　館祖他墓所掃除（事務局）
25日　館祖祭・同窓会総会※中止
館祖供養（善逝寺）～春田会長・川中校長・雲井事務局長
29日　館祖祭記念剣道大会（日彰館高校体育館）※中止
６月18日　日彰館高等学校教育振興協議会総会（日彰館高校）
10月２日　館祖祭次期当番幹事引継ぎ会議（よっしゃ吉舎）
14日　第１回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
30日　吉舎町内同窓会報発送作業（吉舎地区役員、日彰館高校）
11月２日　第２回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
４日　「吉舎おもてなし」プラン～広島大学留学生とのオンライン交流会（日彰館高校他）
12月１日　第３回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
４日　第１回三役会議（奥記念館）
１月22日　第２回三役会議（奥記念館）※中止
28日　日彰館高等学校学習成果発表会（日彰館高校、リモート会場）
学校長・同窓会長・事務局３者会議（日彰館高校）
２月19日　第３回三役会議（奥記念館）
28日　同窓会入会式（日彰館高校）
３月１日　第53回卒業証書授与式
13日　役員総会（よっしゃ吉舎）
20日　第４回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
26日　第５回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
28日　第６回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
４月４日　第７回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
７日　第54回入学式（日彰館高校体育館）
９日　広島県日彰館同窓会会計監査（奥記念館）
12日　新入生76名奥記念館来館
第８回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
16日　第４回三役会議（奥記念館）
18日　第９回館祖祭当番幹事会（よっしゃ吉舎）
23日　館祖祭・本部同窓会総会準備～善逝寺・よっしゃ吉舎・三祖墓地他
24日　館祖祭・本部同窓会総会～善逝寺・よっしゃ吉舎
29日　館祖祭記念剣道大会（日彰館高校体育館）※中止

■第１号議案　令和３年度会計決算

①一般会計決算（令和３年４月１日～令和４年３月31日）

〈収入の部〉

項目	予算額	決算額	付記
繰越金	585,276円	585,276円	
会費	1,000,000円	950,000円	
（一般分）		615,000円	83件
（生徒分）		335,000円	令和４年３月卒業生67名
雑収入	250,000円	162,207円	
（協力金）		161,000円	64件
（その他）		1,207円	館祖祭御供、記念誌、その他
利子	10円	563円	ゆうちょ（3円4/1、3円10/1） 館報積立金満期預け替え利子557円4/15）
繰入金	700,000円	700,000円	積立金取崩（広島銀行）より10/14
	100,000円	100,000円	同窓会運営基金（120周年特別会計より6/21）
合計	2,635,286円	2,498,046円	

〈支出の部〉

項目	予算額	決算額	付記
会議費	30,000円	17,736円	役員総会
行事費	70,000円	0円	
慶弔費	25,000円	10,000円	奥田節子夫香典、久保昇妻ご仏前
卒業記念品費	70,000円	67,749円	卒業証書ホルダー
旅費	200,000円	8,000円	役員総会
生徒活動助成費	100,000円	0円	
通信費	650,000円	612,774円	電話代、インターネット代、郵便、HP管理手当等
印刷費	650,000円	521,813円	会報・払込票等各種印刷
事務手当費	600,000円	600,000円	事務局手当
雑費	120,000円	20,540円	振替口座手数料、灯油
館報積立金	0円	0円	積立停止中
特別積立金	0円	0円	積立停止中
事務用品費	30,000円	3,080円	用紙、インク
予備費	60,286円	39,930円	エアコン設置費
転退職記念品費	30,000円	14,000円	餞別
次年度繰越金	0円	582,424円	
合計	2,635,286円	2,498,046円	

②特別会計決算（令和２年４月１日～令和３年３月31日）

１．特別積立金		6,535,112円	２．館報積立金		1,011,783円
ゆうちょ銀行	定額	77,000円	ゆうちょ銀行	定額	303,000円
両備信用組合	定期	1,012,436円		定額	203,000円
広島銀行	定期	1,321,070円	両備信用組合	定期	202,136円
	定期	4,124,606円		定期	303,647円
			合　計		7,546,895円

③創立120周年記念事業特別会計決算（令和３年４月１日～令和４年３月31日）

〈収入の部〉

項　目	予算額	決算額	付　記
繰　越　金	3,665,643円	3,665,643円	
利　　子	10円	1,097円	定額分割払利子（6/21）
合　　計	3,665,653円	3,666,740円	

〈支出の部〉

項　目	予算額	決算額	付　記
教育振興助成費	300,000円	300,000円	日彰館高校教育振興助成（6/21）
同窓会運営基金	100,000円	100,000円	同窓会一般会計助成（6/21）
特別会計積立金	3,265,653円	3,266,740円	次年度繰越金
合　　計	3,665,653円	3,666,740円	

④創立125周年記念事業特別会計（日彰館同窓会基金）決算（令和３年４月１日～令和４年３月31日）

〈収入の部〉

項　目	決算額	付　記
繰　越　金	2,753,965円	
寄　付　金	50,000円	5件（写真集代金）
利　　子	29円	17円4/1、12円10/1
合　　計	2,803,994円	

監　査　報　告

次のとおり、監査を実施したので、報告します。

１．日　　時　令和４年４月９日（土）　13時30分～
２．場　　所　日彰館高等学校　奥記念館１階　会議室
３．監査内容　令和３年４月１日より令和４年３月31日に至る一般会計並びに特別会計、創立120周年記念事業特別会計、創立125周年記念事業特別会計について、監査を実施したところ、関係諸帳簿は正確かつ適正に処理されており相違ないことを認めます。

監事　山　田　栄　江㊞　　監事　溝　上　　洋㊞　　監事　加　川　直　幸㊞

■第２号議案　令和４年度予算

①一般会計予算

〈収入の部〉

項　目	前年度予算額	今年度予算額
繰　越　金	585,276円	582,424円
会　　費	1,000,000円	1,000,000円
（一般分）		
（生徒分）		
雑　収　入	250,000円	250,000円
（協力金）		
（その他）		
利　　子	10円	10円
積立金取崩	700,000円	700,000円
同窓会基金繰入金	100,000円	100,000円
合　　計	2,635,286円	2,632,434円

〈支出の部〉

項　目	前年度予算額	今年度予算額
会　議　費	30,000円	30,000円
行　事　費	70,000円	70,000円
慶　弔　費	25,000円	25,000円
卒業記念品費	70,000円	70,000円
旅　　費	200,000円	200,000円
生徒活動助成費	100,000円	100,000円
通　信　費	650,000円	650,000円
印　刷　費	650,000円	650,000円
事務手当費	600,000円	600,000円
雑　　費	120,000円	120,000円
事務用品費	30,000円	30,000円
転退職記念品費	30,000円	30,000円
予　備　費	60,286円	57,434円
次年度繰越金	0円	0円
合　　計	2,635,286円	2,632,434円

※項目間の流用を認める。

②特別会計予算

１．特別積立金	6,535,112円
２．館報積立金	1,011,783円
３．日彰館同窓会基金	2,803,994円
合計	10,350,889円

うち特別積立金取り崩し
700,000円を一般会計へ

差引　9,650,889円

③創立120周年記念事業特別会計予算

〈収入の部〉

項　目	前年度予算額	今年度予算額	付　記
繰　越　金	3,665,643円	3,266,740円	
利　　子	10円	10円	
合　　計	3,665,653円	3,266,750円	

〈支出の部〉

項　目	前年度予算額	今年度予算額	付　記
教育振興助成費	300,000円	300,000円	日彰館高校教育振興助成
同窓会運営基金	100,000円	100,000円	同窓会一般会計助成
特別会計積立金	3,265,653円	2,866,750円	次年度繰越金
合　　計	3,665,653円	3,266,750円	

■第３号議案　日彰館高等学校創立130周年記念事業について

１．創立130周年記念事業
　・時　　期……令和６年（2024年）開催
　・記念行事……記念式典及び記念講演
　・記念事業……・学校支援（10年継続計画）
　　・奥愛次郎記念奨学金の創設（10年継続計画）
　　・奥田小由女先生文化勲章受章記念
　　・日彰館同窓会基金の拡充
　　・校門前道路整備
　　・記念品等
　・募金活動……目標額　1,000万円
２．創立130周年記念事業実行委員会の設立
　・記念事業実行委員会の規約及び組織図
３．創立130周年記念事業特別会計予算

〈収入の部〉

項　目	予算額	付　記
繰　入　金	500,000円	周年記念事業準備資金（日彰館同窓会基金より）
寄　付　金	500,000円	
利　　子	0円	
合　　計	1,000,000円	

〈支出の部〉

項　目	予算額	付　記
印　刷　費	200,000円	各種文書等
通　信　費	150,000円	
予　備　費	150,000円	奥田元宋・小由女美術館の企画展御祝、鑑賞支援等
特別会計積立金	500,000円	次年度繰越金
合　　計	1,000,000円	

■第４号議案　本部役員改選について　※（任期：2022年４月～2025年４月）

１．会長・副会長改選について
　会長　再　春田　佳伯（昭40卒、吉舎支部）
　副会長　再　奥田　節子（昭35卒、吉舎支部）
　　再　中村　幸雄（昭43卒、世羅支部）
　　再　熊原　　保（昭48卒、庄原支部）
　　再　千﨑　一郎（昭49卒、三次支部）
　　再　林　　千祐（昭50卒、三良坂支部）
　　再　吉田富志雄（昭52卒、吉舎支部）
２．理事・評議員の交代・変更について
　理事　退　福原　　弘（昭47卒、吉舎支部）
　　新　杉野　　誠（昭54卒、三良坂支部）
　　新　今井　和彦（平元卒、吉舎支部）
　評議員　退　吉川　清憲（昭49卒、吉舎支部）
　　新　藤原　紀男（昭41卒、世羅支部）
　　新　石田　拓二（昭55卒、吉舎支部）
上記以外の常任理事・理事・評議員役員の選任については、再任とする。同窓会報9・10ページを参照。

３．監事の交代・変更について
　　退　山田　栄江（昭34卒、吉舎支部）
　　再　溝上　　洋（昭46卒、吉舎支部）
　　再　加川　直幸（昭47卒、吉舎支部）
　　新　福原　　弘（昭47卒、吉舎支部）
４．顧問について
　　再　平田　克明（昭33卒、三次支部）
　　再　久保　　昇（昭34卒、三次支部）
　　再　安井　雅彦（昭36卒、吉舎支部）
　　再　小川　照三（昭32卒、世羅支部）
　　再　髙橋　憲史（昭32卒、庄原支部）

■承認事項　日彰館高等学校創立120周年記念事業（継続）について

①日彰館教育振興助成　　30万円（日彰館高校教育振興協議会へ助成）
②日彰館同窓会一般会計助成　　10万円

館祖祭等を終えて

実行委員長　平成２年卒業生　中　山　則　明

令和４年４月24日（日）「よっしゃ吉舎」において開催されました館祖祭も無事終わり、次期幹事への引継ぎがこれからのところです。振り返ってみますと、館祖祭も２年連続コロナのため中止となり、次期幹事として前年の館祖祭を経験しないまま、昨年の10月に次期当番幹事引継ぎ会議が開催されました。その後もコロナは終息しない状況ではありましたが、本部からは、縮小体制でも今年度は是非開催したいとの思いを語られ、幹事としても開催する方向で準備を進めてまいりました。周りの先輩からは大変ではあるが同級生とも会えるしとても良い思い出になるとの激励をもらいつつ、まずは、代表幹事を各地域から選出し合計12名で実行委員会を結成しました。それから引き継ぎ書を頼りに、最初に館祖祭とはどういったものかわかる文書を作成し同級生に住所確認の案内を送りました。そんな中、実行委員会の同級生は同級生同志のつながりを多く持っており、150人近い同級生にほぼ案内が行き渡りました。しかしながら、近年のご時世は、個人情報もあり同級生とはいえ住所確認の難しさも痛感したところであります。その後は、９回程度実行委員会を開き、当日に向けて準備を行いました。最終的に今年も館祖祭の開催が危ぶまれましたが法要から総会・懇親会（弁当配布）・引継ぎ・写真撮影と一通りの会を終えることができました。また、日彰館高校吹奏楽部においては３年ぶりではありましたが会に花を添えていただき生徒にとっても良い経験になったと思います。合わせて出席された皆様からの真心の寄付も吹奏楽部にお渡しすることができました。今考えますと、歴代の先輩方が築き上げてこられた館祖祭の歴史がありましたが、それをコロナ禍で最初に今までとは少し違ったやり方で開催できたことは、これから持続可能な館祖祭にしていくためにも大変有意義なものになったと感じています。２年後に開催予定の130周年記念行事も総会で採択され、大変ではありますがこれからも日彰館高校卒業生が誇りをもって館祖祭に携われるように陰ながら応援してまいります。最後にコロナ禍であったからこそ、当たり前のことが当たり前でなくなったことを実感し、何気ない多くの皆さんのご協力のもとに館祖祭を終えたことに心から感謝申し上げます。

「館祖祭を終えて」

平成２年卒　館祖祭実行員事務局
垣内克彦

令和４年度の館祖祭に係わる行事が、無事に開催出来て良かったなと思い返しながら、日々過ごしております。館祖祭については､幹事をした人から聞いたり、子供が吹奏楽部に所属していて２回程懇親会での演奏を見に行ったりしていたので、数年前から知ってはいました。ただ、詳しい内容までは知らなくて、幹事大変だよという事を周りから聞いていました。その為、幹事引継ぎの話が来たときには、どうしようかなと迷いましたが、地元に居るしちょっとした手伝いぐらいはと軽く考えて引継ぎに参加しました。引継ぎを終えて思っていた以上にこれは大変だという事が分かり、今の人数では足りないと考え、何人かに声を掛け実行委員12人体制で館祖祭に臨む事になりました。最初は手伝い程度と思っていたのですが、何故か気付けば事務局をする事になりました。活動としては、同期等に事前案内や手伝い依頼及び館祖祭行事への出欠案内の送付、館祖祭等の準備・実働を行いました。活動してみて、卒業して30年以上も経つので、案内の送付先を調べる事がとても難しく、全く住所が分からない方が数名いました。中には返信してくれない方もいて、寂しい気持ちにもなりました。館祖祭等については、本部との協議や過去実施した際の書類データを基にして準備等を進めていきました。過去の書類データが良く整理されていて、とても助かりました。今回はコロナ感染症の為、従来通り行うのは難しく簡略したりして実施する事になり、会場も「よっしゃ吉舎」を初めて使用して大丈夫かなと思いましたが、皆さんのご協力により大きな失敗も無く行事を終わらせる事が出来て安堵しました。それから、館祖祭の後に少人数で同期会も開催し、久しぶりに恩師や同期の人達に会いとても良い時間を過ごす中で、実行委員をやって良かったなと感じました。今回、館祖祭行事に実行委員として参加し、結構大変な事も有ったのですが、とても良い経験をさせて頂きました。また、実行委員、同期及び様々な方のご協力が有ったからこそ実施出来たのだと、心から感謝をしております。最後に、この先当番幹事になる卒業生へ「大変だけど良い経験になるし、一度しか出来ない事だから実行委員をした方が良いよ」と、お伝えしておきます。今後も館祖祭が継続出来るように、陰ながら応援しておりますのでよろしくお願いします。

館祖祭を終えて

法林暁美

３年ぶりの開催となった館祖祭。

数年前には予想もしていなかった世界を襲った恐ろしい感染症。マスクを毎日つける生活がはじまり、毎年集まっていた仲間と集まることもできない状況に。本当に想像もつかない、暮らし方まで変わるような出来事が起こった中、歴史ある日彰館高校の「館祖祭」が続いていくのか頭の片隅で思うことはありました。

中止を余儀なくされた２年を過ぎ、当番幹事の年は終わったものと思っていたところ実行委員を受けた同級生から連絡がありお手伝いをすることに。

私たちは、実際の行事に参加したことがなく、話や写真、資料を見ることで内容を知り、コロナの現状を考えながらどこまでやるのか、どこまでできるのか、話し合いの中でもいろいろな意見が出ました。

出席者は例年に比べると少ないだろうと想定し、会食をしない代わり持ち帰り用に、少しでも明るい気持ちになってもらえればと、春を感じられるお弁当を用意しました。

幸いにも歴代館祖祭をされてきた先輩方が今までの資料をとても丁寧に整理し、残してくださっていたこと、また本部役員の方の助言をいただきながら、今できる内容での館祖祭、一連の行事が無事に行えたことはとても良かったと思います。

「館祖祭」が何かわからない人も多く、内容を伝え所在が分からなくなっている同級生に案内を出すことの苦労はなかなかのものでしたが、何年かぶりに近況を知ることができ、久しぶりに会えると会話はいくらでも弾みます。先生方もお元気で、なんだかんだ嬉しくなった１日でした。 そう考えると、集まる機会を与えてくれる「館祖祭」はとても意味のあるものなのだと思えました。

館祖祭の当番幹事は大変なものだと思いがちですが、共通の目的のために同級生で準備を進めていき、行事を行えることは、忙しく過ごす日常の中で久しぶりに感じる豊かな時間となりました。館祖祭に関われたこと、また多くの方の協力のおかげで無事終えたことに感謝いたします。

ありがとうございました。

母校だより

令和３～４年度　現況報告

令和４年度　学校経営方針　― 自立と協働 ―

1 教育目標

校訓「質実剛健」「衆縁和合」のもとに、国際的な視野を持ち、社会・地域の将来に貢献する人物を育成する。

2 育てたい生徒像

⑴　高い志を持ち、目標の達成に向け、チャレンジ精神を持って、努力を継続する生徒
⑵　人や社会のあり方に関心を持ち、よりよい未来の建設に自分の力を役立てようとする生徒
⑶　「問い」を立て、学んだことを活用しながら解決につなげようとする、探究的に学ぶ姿勢を持つ生徒

3 中期（３年間）経営目標

⑴　自ら考え、決め、行動する力を育成することを通じ、自立した生徒を育てる学校
⑵　他者を認め、尊重し、協働してものごとを前に進めていく生徒を育てる学校
⑶　主体的に学ぶための知識・技能を習得し、生涯に亘って学び続ける態度を持つ生徒を育てる学校
⑷　教職員がチームとして機能し、保護者・地域社会とともに成長する学校

4 今年度の重点目標

⑴　学力向上（自立した生徒の育成）
　①　やらされる学習から自ら学ぶ学習への転換を図り、希望進路を100％実現させる。
　②　①を達成するために授業改善を図る。
　③　ICT機器を活用して生徒の資質能力の向上を図る。
⑵　特別活動・学校行事・部活動など
　①　４大行事の質を向上させる。（日高祭、体育祭、異文化交流、学習成果発表会）
　②　部活動の活発な活動を支援する。
⑶　社会に開かれた学校
　①　学校運営協議会を機動力あるものにし、地域との協働活動を促進する。
　②　インスタグラムやホーム・ページの速やかな更新をはじめ、タイムリーな情報発信に努める。

令和４年度三つの方針

1 育成を目指す資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

⑴　高い志を持ち、目標の達成に向け、チャレンジ精神を持って、努力を継続する生徒を育成する。
⑵　人や社会のあり方に関心を持ち、よりよい未来の建設に自分の力を役立てようとする生徒を育成する。
⑶　「問い」を立て、学んだことを活用しながら解決につなげようとする、探究的に学ぶ姿勢を持つ生徒を育成する。

❷ 教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

⑴　第１学年では、基礎的な科目を共通履修し、高校における学習の基礎力を身に付けるとともに、学習の仕方、思考法、探究の方法などの体得を目指す。この学習を基盤に、第２学年以降は、生徒個々の生き方・在り方を基本として、進路選択を見据え、人文類型・医療看護類型・理科類型の３類型に分かれて履修する。

⑵　３年間を見通して計画した総合的な探究の時間を通じ、育てたい生徒像の達成を目指す。取組の充実を図るため、第１学年１単位、第２学年１単位、第３学年２単位とする。

⑶　教育課程の実施に当たっては、次のことに重きを置く。

①　自立・協働する力を育成し、主体的な学びを育むために、自分の考えを持ち、相手を意識して発表させる。

②　さらに相手の反応に対応する中で、自信をもって意見を発表し、他者と意見交換ができるように、授業だけでなく、行事や学校全体の教育活動において、生徒発表の場を設け、経験させる。

❸ 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

本校は次のような人物を受け入れます。

⑴　中学校までの学習内容を身に付けている人

⑵　本校の「教育目標」「育てたい生徒像」の実現のために本校が取り組んでいることを理解し、自分の目標と結び付けて表現できる人

⑶　自分の将来のために「日彰館で学びたい」「日彰館で伸ばしたい」「日彰館で挑みたい」と考えている人

全校生徒数　**198**名　（７月１日現在）

◎３年生　69名　◎２年生　53名　◎１年生　76名

学校教育を取り巻く状況（令和４年度）

⑴　新型コロナウイルス感染防止対策と学校運営

感染の不安がある生徒へのオンライン授業の配信

感染対策を行いながら３年ぶりの日高祭開催

その他、感染防止、学習保障、心のケアに留意しながら学校運営

⑵　ICTを活用した学習指導の促進

１・２学年　一人一台パソコン（iPad）の導入

年２回　相互授業参観（研究授業）の実施

⑶　働き方改革の促進

令和4年度　部活動速報

第75回広島県高等学校総合体育大会　陸上競技の部　男子　やり投げ　第３位

第75回中国高等学校陸上競技対抗選手権大会兼全国大会中国地区予選　出場

令和４年度全国高等学校総合文化祭「とうきょう総文2022」写真の部　出場

令和３年度の取組

⑴　学校運営協議会の活性化（５回）
⑵　ICTを利用した新しい技術の活用（Gsuite,オンライン授業Edtechの活用）
⑶　文部科学省「地域に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業」での生徒発表

令和３年度の成果

⑴　コロナ禍ではあったが創意工夫した行事の実施（日高祭、体育祭）と生徒の成長
⑵　国際交流行事（吉舎おもてなしプラン、姉妹校交流、ようこそ先輩）のオンライン実施
⑶　困難な状況下で一定の進路実績
⑷　高校入試選抜

選抜（Ⅰ）	**今年：10/16（0.63倍）**	昨年：６/16（0.38倍）
選抜（Ⅱ）	**今年：66/70（0.94倍）**	昨年：49/74（0.66倍）
吉舎中からの進学	**今年：16/26（61.5％）**	昨年：11/28（39.3％）

課　題

⑴　生徒の確保
⑵　生徒のありよう
　①　自立の促進　　②　協働性の育成　　③　学力の向上
⑶　コロナ禍での国際交流の工夫

今後の方向性

⑴　教育課程の編成
　①　令和４年度から新学習指導要領での教育内容が年次進行開始。新入試に向けての対応。
　②　「社会に開かれた学校」
⑵　文部科学省「地域に根ざした高等学校の学校間連携・協働ネットワーク構築事業」
　令和５年度完了
　　構成校　福山誠之館高等学校　油木高等学校　東城高等学校　日彰館高等学校
　　遠隔教育システムを活用することにより、中山間地域等の高等学校においても生徒の多様な進路実現に向けた教育･支援を可能とする高等学校教育を実現し、持続的な地方創生の核としての機能強化を図る。
　令和４年度から夏期補習での相互支援開始。
⑶　生徒の自立、他者との協働、学びに向かう態度・技能の育成

令和３年度　進路実績

●卒業生進路決定先

大　学		短　大		専門学校		就職	公務員
国公立	私立	公立	私立	県立	私立		
6	17	0	2	5	30	6	1

●合格実績

大　学	国公立大学	鳥取大学(1)、島根大学(2)、愛媛大学(1)、岡山県立大学(1)、島根県立大学(1)、周南公立大学(1)
	私立大学	（県内）　近畿大学(3)、広島修道大学(8)、広島工業大学(5)、広島経済大学(8)、広島国際大学(1)、広島都市学園大学(2)、安田女子大学(1)、広島文教大学(6)、福山平成大学(3)、広島文化学園大学(1) （県外）　京都産業大学(1)、神戸芸術工科大学(1)、皇學館大學(1)、徳島文理大学(1)、環太平洋大学(6)
短期大学	私立短期大学	比治山大学短期大学部(2)
専門学校	公立専門学校	広島県立三次看護専門学校(4)、福山職業能力開発短期大学校(1)
	私立専門学校	穴吹デザイン専門学校、穴吹調理製菓専門学校、広島外語専門学校 広島公務員専門学校、広島コンピュータ専門学校、広島福祉専門学校 広島ビューティ＆ブライダル専門学校、IGL医療福祉専門学校 広島情報ITクリエイター専門学校、松江理容美容専門学校 総合学園ヒューマンアカデミー専門学校、福山医療専門学校 福岡ECO海洋生物動物専門学校、岡山ビジネスカレッジ　等
就　職	株式会社ENEOSウイング中国支店、ダイハツ広島販売株式会社、山崎製パン株式会社、株式会社コスモス、株式会社テクノ西日本、有限会社木村生花店	
公務員	自衛隊(1)	

令和３年度　部活動実績

吹　奏　楽　部	**◆第62回広島県吹奏楽コンクール高等学校小編成部門**　金賞 **◆第58回中国中学校・高等学校吹奏楽まつり**　優秀賞
美術部（写真班）	**◆第53回広島県高等学校写真展**　２名入選のうち１名が次年度総文祭へ推薦
書　道　部	**◆第44回ふれあい書道展**　奨励賞１名
剣　道　部	**◆広島県総合体育大会**　男子団体：出場　女子・男子個人：出場 **◆広島県高等学校新人剣道大会**　男子個人：出場 **◆中国高校剣道選手権大会**　女子個人：出場　男子団体：出場
陸上競技部	**◆第74回広島県高等学校総合体育大会**　男子やり投げ：５位 **◆第74回中国高等学校陸上競技対抗選手権大会**　男子やり投げ：出場 **◆第71回広島県高等学校対抗陸上競技選手権大会**　男子やり投げ：８位 **◆第60回広島県高等学校新人陸上競技大会**　男子やり投げ：７位
バレーボール部	**◆第74回広島県高等学校総合体育大会**　女子の部：出場 **◆第74回全日本バレーボール高等学校選手権大会**　女子の部：２回戦進出
サッカー部	**◆第74回広島県高等学校総合体育大会**　男子の部：出場 **◆令和３年度広島県高等学校サッカー新人戦**　２回戦進出
硬式野球部	**◆第103回全国高等学校野球選手権広島大会**　３回戦進出

※令和３年度　新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一部大会が中止となった。

令和３年８月３日　オープンスクール

令和３年６月25日　台湾講座

令和３年11月19日　校内マラソン大会

令和３年10月１日　日高祭ステージ録画発表

令和３年10月１日　体育祭（組まない体操）

令和３年10月１日　体育祭（ダンス）

編集後記

令和４年４月24日、新型コロナウイルスの問題の中、今年度の館祖祭・本部同窓会総会を何とか工夫して開催することができました。平成２年３月卒業生の当番幹事の方々には大変な苦労をしていただきました。ここに改めて感謝申し上げます。コロナ対策の制約の中ではありましたが、多くの同窓生が集い、親交を深めることができたことは、何よりの幸いです。顔を合わせることで感じられる幸せをかみしめることができた一日となりました。

総会においては、来る令和６年に学校創立130周年を迎えるにあたり、記念事業の推進が了承されました。学校を取り巻く環境は年々厳しさを増してきています。学校を存続させ、学校を応援していくためにも皆様方の大きな支援を必要としています。何卒ご理解の上、ご協力お願い申し上げます。

文責　事務局　雲井

同窓会本部からのお願い

同窓会は、皆様からの会費及び協力金で運営されています。一人でも多くのご協力をお願い申し上げます。

１．会費（１口　5,000円）を納入して下さい。

２．会費（従来の終身会費）を既に納入されている方は、できるだけ増口をお願いします。

３．本部運営協力金　500円以上の協力をお願いします。

- **同封の払込用紙をご利用下さい。**
- **１月17日より、窓口やATMにおいて現金で振込の場合、振込者に手数料が110円加算されます。詳しくは、郵便局に問い合わせてください。**

事務局
〒729-4211　広島県三次市吉舎町吉舎293-2広島県日彰館同窓会事務局　TEL（0824）43-2664
事務局長　雲井　一浩（昭和54年３月卒業）携帯電話　090-9065-6742
（事務局は留守が多いので、携帯へご連絡くださいますようお願いします。）
●PC用　http://nitsushoukan.com/　●スマートフォン用　http://nitsushoukan.com/sp/index.html
●メールアドレス　nikko-ds@p1.pionet.ne.jp